

地域医療連携だより

2015年7月

■脳神経外科からのご案内

脳神経外科・本間医師の入職に伴い、常勤医師が2名となりました。外来における診療も手厚くなり、オペに対応できる体制作りを進めてまいります。

本間医師から地域の先生方へ

脳神経外科医の本間秀樹と申します。横浜に住んでおりましたが、このたび縁あって行田総合病院に勤務することとなりました。これまで脳神経外科は1人体制でしたが、2名に増員となることで更に充実した体制を構築できるよう尽力してまいります。

治療対象は主に脳血管障害であり、クモ膜下出血や脳内出血、および脳梗塞です。これまで当院では内科治療が中心でしたが、2名体制になることで外科治療ができる環境を整えてゆきます。また、脳梗塞も、血栓溶解療法だけでなく、将来的には血栓回収や頸動脈ステントといった血管内治療もできる環境が整えられることが目標です。

こうした外科的治療だけでなく、頭部外傷・めまい・意識障害・頭痛・けいれんといった日常的に遭遇する疾患も幅広く診療いたします。

また、脳腫瘍の治療にも可能な限り携わり、当院で対処可能な症例と、しかるべき施設にお願いすべき症例を判別し、最善の結果が得られるように努力したいと考えます。

今後とも末永くよろしくお願い申し上げます。



本間秀樹

HIDEKI HONMA

昭和大学 平成2年卒

専門科目：脳神経外科

専門医・認定医：日本脳神経外科学会 専門医・指導医
T-PA 適正使用認定医

PROFILE

1992年 西島脳神経外科病院
1993年 国立東京第2病院
1994年 昭和大学病院
1997年 藤沢脳神経外科病院
2000年 国立国際医療センター
2005年 脳神経外科東横浜病院

■本間医師 外来担当表

	月	火	水	木	金
午前	○	○頭痛外来			○
午後					

■脳神経外科 夜間待機表

	月	火	水	木	金	土
18:00～翌9:00	岡田医師	岡田医師	岡田医師	本間医師	本間医師	岡田医師(第2・4・5) 本間医師(第1・3)

研修会のご報告

●平成 27 年 5 月 22 日 (金) ～行田市緩和ケアカンファレンス～

当院緩和ケア内科・黒澤先生が総司会を務め、自身による『鎮痛薬の選び方について～内服薬、貼付剤を中心に～』と題した講演、埼玉県立循環器・呼吸器病センター看護師・金井絵里香さんによる講演『せん妄のある患者の痛みの評価』の後、グループディスカッションが行われました。約 100 名もの医療従事者にご参加いただきましたことを厚く御礼申し上げますとともに、次回開催へのモチベーション向上へと結びつけさせていただきます。



埼玉県立循環器・呼吸器病センター
看護師 金井絵里香さん
【演題】せん妄のある患者の痛みの評価



当院緩和ケア内科
黒澤 永先生
【演題】鎮痛薬の選び方について



【ご参加いただいた医療機関】

埼玉県立循環器・呼吸器病センター
北里大学メディカルセンター
埼玉県立がんセンター
熊谷総合病院
久喜総合病院
羽生総合病院
シャローム病院
済生会栗橋病院
明戸大塚医院
ヘリオス会病院
熊谷生協病院
藤倉医院
館林記念病院
行田共立診療所
行田総合病院
行田クリニック
きょうりつ訪問看護ステーション
あかり訪問看護ステーション
吹上訪問看護ステーション
熊谷生協ケアセンター
熊谷生協訪問看護ステーション
行田訪問看護ステーション
地域包括支援センター壮幸会

(順不同)

●平成 27 年 6 月 25 日 (木) ～リウマチ性疾患医療連携の会～

当院副院長・小島達自先生が座長を務め、当院の非常勤としてご勤務いただいている埼玉医科大学病院リウマチ膠原病科 教授・秋山雄次先生による『最近の自験例や EVIDENCE から考える関節リウマチ治療』と題した講演が当院 4 階の会議室にて行われました。地域の先生方をはじめ、多くの医療従事者にご参加いただけましたことを感謝いたします。リウマチ性疾患を中心に地域の連携を深めていくために今後も積極的な開催を企画してまいります。



埼玉医科大学病院
教授 秋山雄次先生
(当院内科非常勤)
【演題】
最近の自験例や EVIDENCE から考える
関節リウマチ治療



【座長】当院副院長
小島達自先生



📶 地域医療連携室 VOICE

日頃より地域医療連携にご協力いただき、誠にありがとうございます。

梅雨も明け、いよいよ夏本番ですね。夏といえば「花火」。私の地元である新潟県長岡市では、復興を祈願して打ち上げられる「フェニックス」という花火が有名です。「Jupiter/平原綾香」という曲に合わせて打ち上げられ、壮大な羽を広げた不死鳥の姿が空に浮かび上がり、毎年その美しさに胸を打たれます。これからどんどん暑くなります。皆様も熱中症やデング熱などに気をつけながら、夏の風物詩を楽しんで頂けたらと思います。

地域医療連携室 吉田 薫

地域医療連携室 直通 TEL.048-564-2537
直通 FAX.048-564-2538